

I R p 基板利用例

本回路図では入力ポート等を直接コネクタに接続しております。
結線距離やルートによっては適切な保護回路が必要です。

- ※C1, C3は10 μ F~100 μ F
- ※CN2は2.54ピッチ2列のピンヘッダ

- ※部品番号が赤字の部分に実装しなければ汎用基板として利用可能。
- ※Q2, Q3, R7, R9部に実装すればドライバーとして利用可能。

